

vol.1
2024.06 発行



JAアルプスは、「舟橋村立舟橋小学校」3年生の農業体験に密着しました。難しい作業もありながら、イキイキとした子どもたちの表情。食育や地域の農産物を学ぶ子どもたちの活動風景をご紹介します。

TOPICS

JAアルプスが

田植えに密着

〇月×日(△) 日 直 JAアルプス

JAアルプス女性部 親子のつどい開催

4月28日に、令和6年度のJAアルプス女性部「親子のつどい」を開催しました。今年は「イチゴの収穫体験&パンケーキ作り」を企画し、11組の親子(24名)が参加されました。親子で楽しい時間を過ごされている様子を紹介します。



JAアルプス コミュニティ誌
のうぎょうのミライ

Agrill

アグリル

コミュニティ誌「Agrill(アグリル)」は、【地域の子どもと農業】をコンセプトとした情報誌です。Agrill(アグリル)は持続可能な地域農業が次世代(未来)へと繋がる様子を表現しています。【Agrill(アグリル)=Agriculture(農業)+will(未来形)】

4 食の楽しみをみんなに

9 食料と食料生産の持続を

11 住み続けられるまちづくりを

15 陸の豊かさも守ろう

農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の 地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

発行 JAアルプス

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉3番地3
TEL.076-472-1222(代) <https://ja-alps.jp/> JAアルプス



JAアルプス女性部

親子のつどい

2024

©よい食プロジェクト



ご参加いただき
ありがとうございました!

JAアルプス女性部は4月28日、令和6年度の「親子のつどい」を開催しました。今年は「イチゴの収穫体験&パンケーキ作り」を企画し、11組の親子(24名)が参加されました。

今回の活動では、イチゴ収穫体験を農事組合法人たてやま営農組合でイチゴを摘み取り、収穫を楽しんだあと、パンケーキとイチゴのジャムづくりが行われました。参加者はポイントを押さえながら親子で協力しながら調理時間を楽しみました。



大きくて赤いイチゴを見つけるのが楽しかった

甘そうなイチゴ発見!!



初めてのイチゴ狩りが出来て楽しかったです



パンケーキづくりちょっと難しかったけどとても楽しかった

ふわふわのパンケーキが作れてうれしかった
でもジャムづくりは大変だった



連休の良い思い出になりました



食育につながる良い機会でした



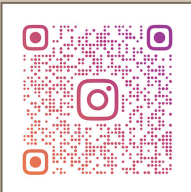
参加者のみなさんからは嬉しい声を多数いただきました。ご参加いただきありがとうございました。
令和7年度の親子のつどいの募集は広報アルプスやInstagramで告知を行いますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。



JAアルプスmarugoto

JAアルプスのフェア、イベント、お得情報、営業、地域、農業などを配信しています。JAアルプスがギュッとつまったSNSです。
JAアルプスのイベント情報は、広報アルプス、JAアルプスのInstagram・LINEでお知らせしています!フォローや友だち登録をよろしくお願いします!

フォロワー募集中!



Instagram

友だち募集中!



LINE

左記、
二次元コードを
読み込む



学校指針
やさしい子
たくましい子
かしこい子

舟橋村立舟橋小学校

ふなはし しょうがっこう 舟橋小学校の たう みっちゃん 田植えに密着

JAアルプスが

～農業体験で子どもたちが学んだこと～

富山県中新川郡舟橋村

舟橋村は、現在日本一小さな村と言われ人口は約3千人。
子どもの割合が高く、活気がある村として注目を集めています。

舟橋小学校では学校給食に舟橋村で栽培された野菜を多く取り入れ、健やかな子どもの成長のために食育活動にも力を入れながら、地元食材を学ぶ機会を大切にしています。
この食育活動が最も活発になるのが「総合的な学習の時間」で、毎年3年生が行う農業体験です。今回は舟橋小学校3年生36名の農業体験に密着します。

農家さんの
仕事や学べて
うれしかった

昔のやり方で
苗を植えるのも
楽しかった

5月14日、3年生による
「コシヒカリ」の田植えが
行われました。

小学校の田植えは、地元の農家と舟橋村が協力し、昔ながらの農具である「ころがし」を使用する体験と、手で苗を植える「ころがし」とは、植え付け場所に印をつける昔ながらの農具で、農家さんから使い方を教わりました。4人1組になって息を合わせて進み、「難しい」と言いながらも作業に奮闘していました。

昔ながらの農具 ころがし

※地域によって呼び方が変わることもあります
＜例＞ 木杵・杵・田ころがし など

現代では田植え機で苗を植えつけ、作業時間は短くなりましたが、昔は手作業でたくさんの人手と時間を要しました。
手植えを体験した子どもたちは、「昔の人は、こんなに大変なか」「いつもおいしいお米を食べられたことが、すごいことだとてうれしかった」など、現代まで続いてきた日本の米づくりの歴史を体感しました。
収穫は9月頃で、稲刈り体験も行われる予定です。

農家の人に
感謝です！

「農業」を
体験した
子どもたち

子どもたちは、舟橋村の農業を支える農家と交流を図り、農産物の栽培の難しさや楽しさを学びました。
舟橋小学校は今後も農業をとおして食育活動に取り組んでいけます。

おまけ
地元住民との交流と農作業を体感した子どもたち。今回の農業体験をとおして、より一層地元の農業について楽しく学ぶことができたのではないかと感じています。日本の未来を担う子どもたちが、地元農産物への関心を深めることが農村を守り、ふるさと「舟橋村」の景観維持にも繋がっていきます。
JAアルプスでは、今後もJAアルプス管内（滑川市、立山町、上市町、舟橋村）の小学生の農業体験にスポットを当てていきます。

つづく

point!

十字に印がついている所に
苗を植える

ころがしで印をつけた
あとは、手で苗を植える
作業です。

おいしいお米に
育ってほしい

植えて
いるのは
コシヒカリ

4 質の高い教育を
みんなに

9 産業と地域経済の
発展につなぐ

11 住み続けられる
まちづくりを

15 陸の豊かさも
守ろう

SDGs